

自民党

鴻巣市議会

「令和こうのす」ニュース 創刊号

令和2年1月発行

坂本
あきら

安心して暮らせるまちづくり

【発行者】 討議資料
鴻巣市議会議員 坂本 晃
〒365-0002 鴻巣市赤城168
TEL 048-569-0825

令和元年11月29日に、会派「令和こうのす」を立ち上げました。

これは議員としての考えをはっきりと伝えようと考え、また市民の皆さんに分かりやすい市政運営を実現させるために、しっかりと発言をしていくことを決めました。

今まで多くの市民の皆さんにお世話になり、ここまで育てて頂いていますので、これからも皆さんにとって役に立つ議員として活動をいたします。よろしくお願ひいたします。

今回は、「令和こうのす」を立ち上げるきっかけになった、新ごみ処理施設建設事業について報告いたします。

令和元年11月15日、鴻巣・行田・北本環境資源組合議会が開催されました。

ここで、鴻巣市・行田市・北本市の市民の皆さんから、現鴻巣市内の建設予定地と、行田小針クリーンセンター隣接の土地を比較して、建設費用が低く抑えられるよう検討するようとの請願書が2,000名あまりの署名とともに提出されました。

私は比較検討は必要と考え賛成いたしました。6対7で否決となってしまいました。結果、比較検討はせずに計画を進めることとなりました。ところが、令和元年12月12日に3市長が会議を行い、その中で原口市長から突然白紙解消の提案が出され承認されました。

今まで6年間、約5億円の費用をかけて進めてきた計画が、議会に相談もなくあっさり白紙解消とされてしまいました。

た。市民の皆さんの大きな期待を受けて進めてきた鴻巣・北本・行田3市の枠組みによる建設事業がすべて止まってしまいました。

今後新たな方向を考え1からスタートすることになりました。

ゴミ処理については、新ごみ処理施設が完成するまで、今まで通り、鴻巣・川里地域は吉見（埼玉中部環境センター）、吹上地域は行田（小針クリーンセンター）の処理施設を活用することとなりますので安心して頂きたいと思ひます。



埼玉中部環境センター

参考までに6年かけて協議をしてきた新ごみ処理施設建設計画の内容についてお知らせします。

- ◆平成25年5月7日
鴻巣市・行田市・北本市の3市において基本合意される
- ◆令和元年10月28日
業者アンケート結果による総事業費発表
約611億4千万円
- ◆整備スケジュール
建設工事 令和3年～令和6年12月
- ◆令和元年12月12日
白紙解消となる



小針クリーンセンター

坂本晃 12月議会一般質問

●（仮称）共和・箕田線整備事業

問 今後の進め方はどのように？

答 今までに提出された懸案課題を整理しながら、主な地権者に対して、継続した協議を実施する。合意が得られた後に、計画全体に対して地元説明会を開催し、概ねの合意を得ることが必要となる。この計画は用地買収や、物件保障等の工事費に多額の事業費が見込まれるため、財源計画について検討する。重要な路線であると認識している。実現に向け、合意形成に努める。

●元荒川の治水対策

問 元荒川の治水対策はどのように進めるのか？

答 北本県土整備事務所によると、安養寺堰から下流側となる県道下石戸上菖蒲線に架かる四郎兵衛橋までの間を2工区に分けて河川内の雑木伐採と部分浚渫を、令和2年3月末までに実施することとなっている。

●笠原小学校存続に向けて小学校の適正規模・適正配置等について

問 笠原小学校の廃校に向けて一連の流れはどのように？

答 平成27年8月に審議会が設置され2年かけて答申が出された。通学区域の見直し・小中一貫教育・小中学校の適正配置についての3項目が答申されている。令和6年度には4学年が複式学級になる予測である。このような状況が明確になった場合において、対応を図っていく。



23番 坂本晃 議員

12月10日一般質問登壇



鴻巣市立笠原小学校

市民の皆さんにもっと関心を持って頂けるようにこれからも議会報告をさせていただきます。ご支援をよろしくお願ひいたします。

想いは熱し!!

地域選出議員として、地域と国とのパイプ役として活動して参ります。

野中 あつし
衆議院議員

守ろう! 変えよう! 想いは、熱し!



地域—市—県—国の連携

川里地域の皆さん、衆議院議員の野中厚です。令和2年も宜しくお祈りします。国会では農林水産委員会理事、党では副幹事長を拝命しています。地域の代弁者として今年も全力で臨んでまいります。

昨年を振り返りますと災害の多い年でした。特に台風19号は県内にも多くの爪痕を残しました。災害に立ち向かうために改めて地域、市、県、国と連携してまいります。

我々与党は、防災減災、国土強靱化を進めています。防災減災とは、災害を防ぐ、災害の被害を最小限に抑えるための取り組みです。例えば道路を整備すれば、効果はすぐに発揮されますが、防災減災の取り組みは災害時に効果が発揮されるため、災害が発生しないときには（災害が発生しないことが一番良いことですが）10年前のように100年、200年に一度の災害への備えは不要ではないかと野党から指摘される事もあります。しかしながら気候変動の影響もあり、整備が追いついていない状況です。我々は、防災減災政策を進めることで、守ることができる生命、地域経済があることをしっかり主張してまいります。また、農政に関わるものとして、災害が発生した後にも再び農業に農家の方々が取り組めるように支えてまいります。

令和2年が災害の発生しない穏やかな1年でありますように。

衆議院議員 野中 厚



岸田政調会長と共にJAの皆さんと台風被害、対策について意見交換を行いました。



埼玉県議会自由民主党議員団

なかやしき慎一

チャレンジ通信

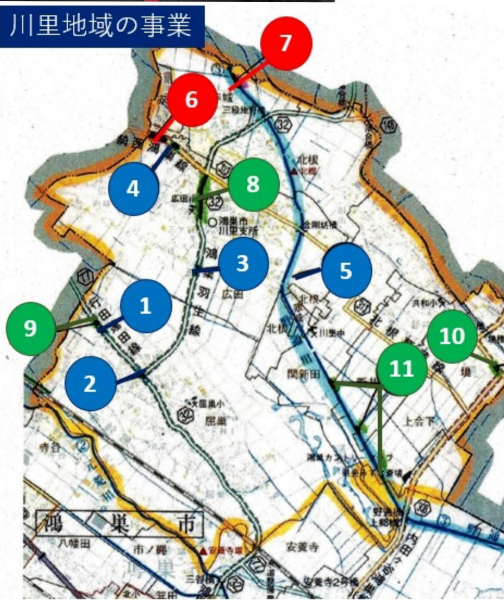
「睦月に思う」

Ver. 令和こうのすニュース



皆様には健やかに新年をお迎えになられました

平成31年度当初予算該当箇所（川里地域）



令和元年度 実施したもの（青）		
1	行田蓮田線	屈巢 舗装の修繕工事
2	鴻巣羽生線	屈巢 舗装の修繕工事（屈巢交差点付近）
3	鴻巣羽生線	広田 舗装の修繕工事（ヘリオス病院付近）
4	騎西鴻巣線	広田 舗装の修繕工事
5	野通川	赤城～笠原 河川草刈り（春秋の年2回）
令和元年度 今後実施するもの（赤）		
6	騎西鴻巣線	広田 舗装の修繕工事 延長L=170M(川里工業団地前)
7	野通川	赤城 河川の土砂撤去工事 延長L=235M
令和2年度 予算要望しているもの（緑）		
8	鴻巣羽生線	広田 広田交差点から広田小学校までの歩道整備（新規）延長L=1460M
9	行田蓮田線	屈巢 歯抜け歩道の整備（用補、工事）延長L=30M
10	内田ヶ谷鴻巣線	境 歯抜け歩道の整備（用補、工事）延長L=20M
11	野通川	関新田外 護岸の修繕工事 延長L=200M

事と心よりお慶び申し上げます。さあいよいよ今年「2020東京オリンピック・パラリンピック」イヤーです。本県でも4会場5競技が開催されます。それぞれの会場に世界中からお訪ねになる皆さんを、ラグビーワールドカップで培った「おもてなしの心」でお迎えましょう。さて、「令和こうのす」創刊にあたり、川里地域に向けた北本県土整備事務所の事業についてご報告させていただきます。国の予算も活用する中で様々な展開して参りますが、より良い事業にする為のご指摘、何卒よろしくお願い致します。

⑤野通川 河川草刈り（春秋の年2回実施）

国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」予算活用による元荒川被害復旧・対策工事

